

発 言 通 告 書 要 旨 (1枚目/全2枚)

氏 名 辰川 志郎

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
1			給食センター設置について 昨今の物価高騰による学校給食費への影響が懸念されることから、これまで通りの栄養バランスや質を保った学校給食を提供するため、今回の補正予算においては、物価高騰対応 学校給食における物価高騰対応事業費として、現在の単価に、小学校 14 円、中学校 17 円を補正し、小学校 420 円、中学校 485 円とするとのことである。 物価高騰は全国的な傾向であり、当面の措置としてはやむを得ないが、将来の児童生徒の減少も考慮し、コストの削減に努めながら、安定的に、安心・安全な学校給食を加賀市全体の小・中学校に提供するための給食センターを設置してはどうかと考えるが、所見を問う。	
2			住民相互による移動手段について 今回の補正予算において、物価高騰対応 生活バス路線維持・活性化助成事業として、補正予算額 2,000 万円が計上され、補正後の予算額は 8,449 万円となる。 生活バス路線の維持・確保は重要な課題であるが、新たな移動手段として、住民相互による移動サービスを検討してみてはどうか。方法は、地域の住民のうち、車両を有した時間のある方を指定し、地域の住民の移動支援として無料で行うというものであり、これは全国的にも実施されている。 加賀市では、既にライドシェアを実施しているところではあるが、既存の取組を補完するものとして研究・検討して、参考にするべきと考えるが、所見を問う。	
3	(1)		宝塚医療大学の開設予定について 開設予定時期について 当初は、今年度の予定であった宝塚医療大学観光学部の開設が来年度に伸びた理由について、大学側から何らかの説明があったのか。	
	(2)		宝塚医療大学観光学部の学生数等について 現在の宝塚医療大学観光学部の学生数、来年度の入学予定見込数を把握しているか。把握しているのであれば、可能な範囲で示せ。また、キャンパスはどこを予定しているのか。	

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全2枚)

氏 名 辰川 志郎

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
4			合同墓の設置について 今年も盆に市内の墓地にお参りすると、荒れ果てて管理のされていない墓地が目立った。合同墓の設置は宗教法人と行政にしか認められないことから、市としても設置を検討する必要があるのではないかと考えるが、所見を問う。	
5			農業従事者支援について 現在、農業従事者不足により、地域おこし協力隊への支援が行われている。しかし、賃金の保障や労働条件による定着率の低さが課題と言える。 将来の就農人口を確保するためにも、地元の若手農業者や就農希望者にまで枠を拡大して、農業従事者としての定着率を高めるための支援を強化する必要があると考えるが、所見を問う。	
6	(1)		加賀温泉駅南地区開発について 開業延期の理由について この開発は、加賀市民の最も関心のある事業と言える。 2029年春の開業の予定が3年延びて2032年とのことであるが、その理由について改めて問う。	
	(2)		地権者の同意について 本事業に係る地権者全員の同意が得られない理由について、株式会社長工から説明はあったのか。	
	(3)		開業延期に伴う市実施分工事の施工延期について 開業延期に伴い、市実施分の工事の施工についても、延期することを検討してはどうかと考えるが、所見を問う。	